



## 平成27年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年6月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 メディアシーク

コード番号 4824 URL <http://www.mediaseek.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西尾 直紀

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務管理部長

(氏名) 根津 康洋

TEL 03-5423-6600

四半期報告書提出予定日 平成27年6月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年7月期第3四半期の連結業績(平成26年8月1日～平成27年4月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年7月期第3四半期	869	△23.2	△194	—	△12	—	19	—
26年7月期第3四半期	1,132	16.4	△15	—	3	—	△51	—

(注) 包括利益 27年7月期第3四半期 108百万円 (369.8%) 26年7月期第3四半期 23百万円 (△55.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年7月期第3四半期	2.05	—
26年7月期第3四半期	△5.32	—

(注) 当社は、平成26年2月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年7月期第3四半期	2,302	1,711	72.0	170.17
26年7月期	2,321	1,602	65.8	156.67

(参考) 自己資本 27年7月期第3四半期 1,658百万円 26年7月期 1,526百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年7月期	—	0.00	—	—	—
27年7月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年7月期の連結業績予想(平成26年8月1日～平成27年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,218	△17.3	△220	—	2	—	27	—	2.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年7月期3Q	9,766,800 株	26年7月期	9,766,800 株
② 期末自己株式数	27年7月期3Q	23,300 株	26年7月期	23,300 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年7月期3Q	9,743,500 株	26年7月期3Q	9,731,081 株

(注) 当社は、平成26年2月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全体としては緩やかな景気回復基調にあると考えられるものの、経済全般に対する中長期的影響については引き続き先行き不透明な状況が続いております。

当社グループは、法人事業において、主に既存クライアントに対するシステムコンサルティング業務による売上を計上しました。コンシューマー事業においては既存のコンテンツ配信サービスによる売上を計上したほか、各種モバイル機器向けにバーコードリーダーのライセンス販売を行いました。また、スマートフォン向け無料提供アプリ「バーコードリーダー/アイコンット」は、平成27年4月に累計1,600万ダウンロードを達成しました。スマートフォン端末へのプリインストールも拡大しており、安定的にユーザーを拡大しております。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、869,159千円(前年同期比23.2%減)、営業損失は、194,679千円(前年同期は、15,692千円の営業損失)、経常損失は12,321千円(前年同期は、3,355千円の経常利益)、四半期純利益は、19,938千円(前年同期は、51,814千円の四半期純損失)となりました。

セグメント別の概況は以下の通りです。

#### (法人事業)

法人事業においては、主に既存クライアントに対するシステムコンサルティングサービスを実施しました。その結果、同事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、611,653千円(前年同期比28.5%減)、セグメント損失は、3,945千円(前年同期は、199,835千円のセグメント利益)となりました。

#### (コンシューマー事業)

コンシューマー事業においては、既存コンテンツ配信サービスによる売上を計上したほか、各種モバイル機器向けにバーコードリーダーのライセンス販売を行いました。また、スマートフォン向け無料提供アプリ「バーコードリーダー/アイコンット」は、平成27年4月に累計1,600万ダウンロードを達成し、広告収入も徐々に拡大しつつあります。その結果、同事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、257,505千円(前年同期比7.0%減)、セグメント利益は、24,043千円(前年同期比735.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

① 資産の部

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、2,302,372千円(前連結会計年度末から18,854千円の減少)となりました。

このうち、流動資産は、1,372,882千円(前連結会計年度末から323,757千円の減少)となりました。これは、主として現金及び預金が242,379千円減少したこと並びに受取手形及び売掛金が116,235千円減少したことによるものです。

固定資産は、929,490千円(前連結会計年度末から304,903千円の増加)となりました。これは、主として投資有価証券が291,882千円増加したことによるものです。

② 負債の部

当第3四半期連結会計期間末における負債は、591,074千円(前連結会計年度末から127,844千円の減少)となりました。

このうち、流動負債は、385,365千円(前連結会計年度末から128,446千円の減少)となりました。これは、主として短期借入金が30,046千円増加した一方で、未払法人税等が22,029千円減少したこと及び流動負債のその他に含まれている未払金が110,030千円減少したことによるものです。

固定負債は、205,708千円(前連結会計年度末から602千円の増加)となりました。これは、主として資産除去債務が1,691千円増加したことによるものです。

③ 純資産の部

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、1,711,298千円(前連結会計年度末から108,989千円の増加)となりました。これは、主として少数株主持分が22,605千円減少した一方で、四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が19,938千円増加したこと及びその他有価証券評価差額金が110,212千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、平成26年9月5日公表の業績予想の数値を修正しました。

詳細につきましては、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当該予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。実際の業績は、様々な要因によって、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,189,548	947,168
受取手形及び売掛金	368,443	252,207
商品	151	613
仕掛品	938	4,442
その他のたな卸資産	211	-
その他	138,360	171,520
貸倒引当金	△1,013	△3,070
流動資産合計	1,696,640	1,372,882
固定資産		
有形固定資産	7,841	7,987
無形固定資産		
その他	4,407	18,491
無形固定資産合計	4,407	18,491
投資その他の資産		
投資有価証券	473,610	765,493
その他	165,647	164,402
貸倒引当金	△26,919	△26,884
投資その他の資産合計	612,338	903,011
固定資産合計	624,586	929,490
資産合計	2,321,226	2,302,372
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	18,292	16,501
短期借入金	103,340	133,386
1年内返済予定の長期借入金	133,524	124,388
未払法人税等	26,313	4,284
賞与引当金	8,826	6,861
資産除去債務	1,487	-
その他	222,026	99,943
流動負債合計	513,811	385,365
固定負債		
長期借入金	186,908	185,393
資産除去債務	18,198	19,889
その他	-	426
固定負債合計	205,106	205,708
負債合計	718,918	591,074

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	823,267	823,267
資本剰余金	956,507	956,507
利益剰余金	△185,613	△165,674
自己株式	△39,678	△39,678
株主資本合計	1,554,484	1,574,422
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△24,872	85,340
為替換算調整勘定	△3,140	△1,696
その他の包括利益累計額合計	△28,013	83,643
少数株主持分	75,837	53,232
純資産合計	1,602,308	1,711,298
負債純資産合計	2,321,226	2,302,372



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年4月30日)
売上高	1,132,235	869,159
売上原価	765,220	704,109
売上総利益	367,014	165,049
販売費及び一般管理費	382,706	359,728
営業損失(△)	△15,692	△194,679
営業外収益		
受取利息	4,201	11,385
受取配当金	2,371	7,517
投資有価証券売却益	3,382	135,061
複合金融商品評価益	8,439	25,344
その他	4,887	12,047
営業外収益合計	23,282	191,355
営業外費用		
支払利息	3,181	4,985
投資有価証券評価損	-	2,197
その他	1,052	1,813
営業外費用合計	4,234	8,996
経常利益又は経常損失(△)	3,355	△12,321
特別利益		
固定資産売却益	5	-
特別利益合計	5	-
特別損失		
固定資産除却損	3	15
関係会社株式売却損	677	-
持分変動損失	1,327	-
特別損失合計	2,007	15
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	1,353	△12,336
法人税、住民税及び事業税	30,263	4,950
法人税等調整額	△280	△12,379
法人税等合計	29,982	△7,428
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△28,628	△4,908
少数株主利益又は少数株主損失(△)	23,185	△24,846
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△51,814	19,938

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△28,628	△4,908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51,171	110,212
為替換算調整勘定	477	2,845
その他の包括利益合計	51,648	113,058
四半期包括利益	23,020	108,149
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	646	131,594
少数株主に係る四半期包括利益	22,373	△23,445

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年8月1日 至 平成26年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	法人事業	コンシューマ ー事業			
売上高					
(1)外部顧客への売上高	855,429	276,805	1,132,235	—	1,132,235
(2)セグメント間の内部売 上高又は振替高	31,100	—	31,100	△31,100	—
計	886,529	276,805	1,163,335	△31,100	1,132,235
セグメント利益又は損失(△)	199,835	2,879	202,715	△218,407	△15,692

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、全社管理部門の費用です。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年8月1日 至 平成27年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	法人事業	コンシューマ ー事業			
売上高					
(1)外部顧客への売上高	611,653	257,505	869,159	—	869,159
(2)セグメント間の内部売 上高又は振替高	23,220	—	23,220	△23,220	—
計	634,873	257,505	892,379	△23,220	869,159
セグメント利益又は損失(△)	△3,945	24,043	20,097	△214,777	△194,679

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、全社管理部門の費用です。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。